



2026(令和8年)緊急・非常時 対応基準表

① 在校中

| 警報種類 | 注意報 | 警報 | 特別警報 新たな避難情報(警戒レベル()以上) |
|------------|-----|--|--|
| 市 | 通常 | 学校判断 ※以下の「1」から | 緊急対応 対策本部設置～警戒レベル[4]までに必ず避難 【5】緊急安全確保…災害の発生または切迫 【4】避難指示…災害のおそれ高い 【3】高齢者等避難…災害のおそれあり 【2】大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)…気象状況悪化 【1】早期注意情報(気象庁)…今後気象状況悪化のおそれ |
| 学校 小中連携 | 観察 | 1、同一時刻下校 2、方面別下校 3、一斉下校 4、引率一斉下校 5、時差下校 6、お迎え 7、引き渡し | 学校待機【警戒レベル4】 ※避難所待機 ・災害発生前【警戒レベル3】および状態が安定化して「学級」引き渡し ※災害の可能性→即引渡、待機後引渡 ※災害の可能性なし→「1～6」(地域状況による)、状況次第で授業切上で、上記の措置 |
| 地区 | 通常 | 公民館判断 | 避難所開設 |

② 登校前 午前5:30～6:00で発令(近隣校と協議) ※前日15:00までに市教委より措置の指示(近隣校と協議)

| 警報種類 | 注意報 | 警報 | 特別警報 |
|------------|-------------------------------|--|--|
| 市 | 通常～警戒体制 | 学校判断指示 | 休校指示の可能性 |
| 学校 小中連携 | 特別対応登校 通常～警戒体制 ・要観察情報収集 | 特別対応登校 通常～警戒体制 ・要観察情報収集 ※地域状況により、保護者や登校班の判断… 登校見合わせ、自宅待機、時差登校、保護者引率登校、車両登校 | 自宅待機 ※避難所待機 ※状態が安定化して、登校指示 休校(臨時休業) |
| 地区 | 市に準ず | 公民館(地区防災)判断 | 避難所開設 |

③ 自然がもたらす危険が予測される特別な状況(台風、大雨、雷、大雪、獣など)

| 市 | 通常～警戒体制 | 学校判断指示 | 地域に何らかの勧告 |
|------------|---|--|--|
| 学校 小中連携 | 特別対応登校 進路・規模により、前日に休校指示 職員は通常業務 学習対応 被害状況確認巡回 | 特別対応登校 学校待機・ 自宅待機 ※災害の可能性→即引渡、待機後引渡、 待機 ※災害の可能性なし→一斉下校、下校巡回、引率下校、時差下校(地域状況による)、状況次第で授業切上で、上記の措置 | 登校前… 登校見合わせ、自宅待機。改善後、保護者送迎登校 下校時… 下校見合わせ、地域により学校待機。保護者等に送迎依頼。 |
| 地区 | 市に準ず～公民館(地区防災組織)判断、小中学校・園連携 | | |

警戒レベルに合わせて、自治体が発令した災害情報や市教委の指示に沿い、本校も対応を進めます。※災害後安否確認・通学路点検
校配信メール・マチコミメール登録100%。緊急連絡はまずメールで流します。※状況によりますが防災ラジオで
 ※これまでのご意見…(状況にもよるが)、一斉時差登校より通常登校時間帯に見守り隊員様がいる登校のほうがリスクは少ない